

たくましく村山苑

ふじみ保育園・園だより 2022年 9月1日 395号

東村山市富士見町 2-7-5

社会福祉法人 村山苑

ふじみ保育園

TEL : 042-394-9936

FAX : 042-393-6016



5歳児

お月見

「防災の日」

コロナ禍で、ご家族で次々に感染され、大変なご家庭も多く、複雑な思いの夏になりました。

さて、本日は9月1日「防災の日」であり、「引き取り訓練」のご協力ありがとうございました。

今年度は、午前10時に大地震が起き、その後、ライフラインがストップした想定で初動訓練や電気がつかない中でランタンをつけての保育、給食は備蓄の食品を炊き出して作り食するなど、出来るだけ本番に近い形で訓練を実施致しております。

子どもたちに対しても、それぞれのクラス、年齢・発達に応じた体験学習、及び、担任から災害の危機を写真や紙芝居などで、わかりやすく伝え、大地震が起きた時の初動、身の守り方、避難の仕方、お迎えを待つ間の過ごし方など学びました。特に4・5歳は大地震が起きた時の写真を基に話し合いをして、子どもたちの意識の高さにも驚かされました。ぜひ、ご家庭でもお家に帰った時に聞いてみて下さい。

ご家庭でも、災害時のアンケートの回答に、ほとんどの方が、避難グッズ・リュック、備蓄品の期限チェックなどをされており、避難の場所もご家族で決めていらっしゃいました。中には、避難時に置き手紙をする場所などを決められていたり、災害時ダイヤルの使用方法を確認したり、ご家族でしっかり話し合われている様子に感心致しました。日本は地震大国であり、台風も近年大型化しています。「備えあれば、憂いなし。」の心得と行動が大切ですね。

今年度、東村山市でも、市と教育施設（公私立保育園、小規模、学童等）の代表が集まって、災害時対応ガイドラインを策定いたしました。また、現在「置き去りを含む事故防止ガイドライン等」、「アレルギーホットラインの開設、アレルギー時の緊急対応の見直し」等も市と協力し合いながらガイドラインやマニュアルを策定中です。

自分の命の守り方、大切な人たちをどのように守るのか、9月1日「防災の日」をよい機会としてご家族で再確認して頂ければとお願い申し上げます。

園長 山城一予



今月のサークル活動

今月もお休みします。

9月の予定



今月の地域活動

- 1日 防災訓練（引き取り訓練）
- 6日 健康体育
- 14日 お月見団子作り
- 16日 しいのみお楽しみデー
- 17日 乳児親子交流会
- 20日 健康体育
- 21日 誕生会
- 27日 健康体育
- 30日 くすのきお泊り保育



園医健診
30日（金）

♪紙芝居屋さん（南台公園）

9月7日（水）10:30～

♪園庭開放

9月28日（水）

9:40～10:40

♪ぴよぴよ体験

9月29日（木）

10:00～11:00

☆地域の皆さんと子どもたち
と離れて見ていただく等、感染症
予防の対策を取り、楽しんで
頂きたいと思います。

10月15日（土）に運動会を予定しています。

昨年度より行事を見直して、乳児は親子交流会として親子で触れ合う会で
開催、10月の運動会は幼児のみの実施としております。

コロナの状況を踏まえ、幼児のクラス別になる予定です。詳しくは、クラス
だよりにてお知らせいたします。予定は今からあけておいてください。

*今年度も東京都認証の機関による「福祉サービス第三者評」の受審を行います。

「利用者調査」のアンケートの提出のご協力をお願い致します。

配布日：9月6日（火） 締切日：9月20日（火）

<お知らせ>

◎しいのみ組 山口珠月くんがお引っ越しの為8月31日で退園しました。元気でね！

◎しいのみ組 9月1日より山中陸久くんが入园いたしました。よろしくお願いします

◎たけのこ組担任の中村伊津子が8月16日から復帰いたしております。

◎パート職員：石田明菜さんが8月15日で退職いたしました。

◎9月5日（月）～9月16日（金）、まつぼっくり組に実習生が入ります。

大原簿記公務員医療福祉保育専門学校、石井鈴奈さんです。

学校の規定に基づき、健康観察等を徹底しております。よろしくお願いします。

村山苑の基本理念

村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことのできる福祉サービスを提供することである。



ふじみ保育園 保育理念

- 1、子ども一人ひとりを尊び、すこやかな育ちを支えます。
- 2、保護者の方々とのパートナーシップを大切にします。
- 3、地域に貢献します。



たんぽぽ

今月の目標

戸外あそびをたのしむ

夏の間には体がグンと成長した、たんぽぽさん。歩く距離やハイハイの距離が伸びたり、足の力でお座りから立ち上がったりと、様々な姿を見せてくれています。♪のこのこかめのこ♪を歌いながら一緒にハイハイしたり、保育者の足の上で飛行機のポーズや、体を抱えて地面に手がつくかな？どうかな？などバランスや反応を促す遊びも怖がることなく、楽しめています。

様々なことを吸収して、成長が見られる今だからこそ、保育者も一緒に楽しみ、たくさん触れあいながら、あそびの中で体幹を鍛える動作を意図的に取り入れて過ごしています。



たけのこ

今月の目標

体を使って充分にあそぶ

今年のたけのこさんは、顔に水がかかっても泣かずにあそべる子が多かったので、水あそびもプールも、とてもダイナミック！で「キャー！」と賑やかな声と水しぶきの中、たくさんの良い表情を見せてくれました。プールの中で寝転がりゆらゆら揺れて感触を楽しむ姿も！好きなカップに水を入れて水の移し変えをじっくり楽しむ姿もありました。水あそび、プール、泡あそびと夏ならではのあそびをたくさん楽しんだ子どもたちです。



くるみ

今月の目標

夏のあそびを楽しむ。
戸外で十分にあそぶ。

「おばけなんてないさ♪」の歌の絵本からおばけブームが始まった、くるみさん。
歌詞を覚えてからは皆で口ずさみ、絵本を見るのを楽しんでいました。そこで、皆で自分のおばけを作る事に決定！ おばけの手形は自分で選んだ好きな色。目と口は、のり付けしました。のりを取る時は一本指で、のばす時は手全体を使って上手でしたよ。怖いおばけでも、可愛いおばけでも何でもいいよと伝えると「こわーいおばけにする！」「かわいいおかおにしたよ」等と、想像力を膨らませながら作り進めていましたよ。完成したおばけを眺めては満足気な子どもたちです。



まつぼっくり

今月の目標

夏のあそびを楽しむ。

少し前にくすのき・しいのみのお兄さんと一緒にダンボールを使って、ラーメン屋さんとお風呂屋さんを作りました。それが印象に残っていたAくんから「マタ、ヤリタイ！」と声があり、他の子も一緒にたくさんダンボールを繋げてテープで貼ったり、色を塗ったり子どもたちの好きなように物作りがスタート！お友だちとやりとりをしながら、「ココハ、コウスルノハドウ？」「イイヨ！」と楽しむ姿が見られましたよ！保育者も何かに見立てられるかな～とずずらんテープを持ってきてみると、「ココニ、沢山入レタラ、オ風呂ミタイニナルンジャナイ？」とAくん。他の子も一緒にずずらんテープを裂いて、沢山出来上がったらお風呂の中へ！そして、お風呂の完成！…かと思いきや、Cくんが、「コレ、オバケミタイジャナイ？」とひと言。すると、みんなで、「目ヲ、ツケヨウ！」「クチモ！」と次々案が出てきて…なんとかわいいオバケが完成しました！子どもたちのアイディアは、無限大だな～と感じた時間でした。

SDGsが目指していることの一つとして、環境との調和が挙げられます。子どもたちが自然の中で自由に遊ぶことで美しい草花や緑、動物や虫などが生きているという事実と直接触れることができます。

ふじみ保育園は、緑豊かな自然に囲まれているので、四季を感じながらあそべる環境があります。

小さな頃から、四季折々の変化、小さな命の大切さ、自然の大切さに気付くチャンス、学ぶチャンスを大切に、あそびを通して伝え続けていきたいです。ご家庭でもたくさんの自然に触れてあそんでみてくださいね！



みんなで
SDGs

しいのみ

今月の目標

戸外遊びを楽しむ。
一つのことをみんなで取り組む

「今日はプール入れる？」と日々楽しみにしていた子どもたち。水着に着替えると、「ブルブル体操からやりまーす」と率先して寝転がりやる気満々！プールでは、早く泳ぎたい気持ちを抑えつつ、ゆっくり水につかり、体に水をかけて準備万端。走りこむように泳ぎ出すのでした。それぞれのペースはありますが、「顔がつけられるようになった！」「水の中で目開けられるよ♪」「泳げるんだ!!」等、できることが増えることで、自信にも繋がっているようでした。このやる気を大切にして、いろいろな事に挑戦していきたいです。



くすのき

今月の目標

○夏のあそびを楽しむ。
○生活リズムを整える。

この間「恐竜作りたい!」という声があり、みんなで製作をしました。恐竜図鑑を見ながら、画用紙やはさみ、のりを使ってオリジナルの恐竜を黙々と作り上げていく子どもたち。牙をつけたり、鋭い爪や尻尾を作る友だちを見て「私も作る!」とどんどんこだわり、すてきな恐竜が完成!「しいのみさんやまつぼっくりさんを驚かせたい!」ということで、岩や川、火山の山、卵などの小道具も作り、恐竜の世界に招待しました。

「ガオー」と肉を食べる恐竜や、ケンカをする恐竜にみんなびっくりしていましたが、楽しんでくれました!

「今度はおばけ屋敷作りたい!」との声。
どんなごっこあそびになるのか楽しみです。

